

10月

ぱんだぐみだより

平成 29 年 10 月 2 日尚徳福祉会 保土ヶ谷保育園

夏が終わり、朝晩の風が爽やかで過ごしやすい季節になりました。子どもたちは、散歩先でドングリや綺麗な落ち葉を見つけながら、秋の訪れを感じている様子です。ぱんだ組は、食欲の秋に関わらず一年中食欲がありますが、食だけでは無く様々な遊びや運動も沢山して健康的に秋の季節を楽しんでいきたいと思ひます！

☆今月の目標☆

- ・運動会に期待を持ちながら、楽しんで参加する
- ・秋の自然に興味を持ち、遊びに取り入れる事を楽しむ

忍者グッズ製作

運動会で忍者に変身する為、クレヨンで自分の好きな形の手裏剣を描きました。それをキラキラの腕輪に装飾し、格好良いオリジナルの忍者グッズが完成しました！手裏剣を描くのは初めてで難しそうでしたが、『こんなふうにしたらかっこよくない？』『どうかいたの？みせて！』と、子ども同士で話し合いながら、工夫して完成させていました。製作に限らず、自分が得意な事を友だちに教えるやりとりが自然と見られるようになり、成長が感じられます。保護者の方と合流する大きな黒い壁も、自分たちの好きな事を想像しながら、素敵な模様を自由に描いてくれました。是非可愛らしい模様にも注目して見て下さい。

みんなの好きな室内遊び

外で元気に遊ぶ事の多いぱんだ組ですが、室内遊びも集中して楽しんでいます。特に塗り絵と折り紙が人気で、塗り絵ははみ出さずに綺麗に完成させては、担任やお友だちに見せています。折り紙も見本を見ながら簡単な物を一人で折れるようになり、手先や指先が大分器用になってきたようです。他にも、迷路の本を用意すると夢中で楽しんでいます。好奇心が強いぱんだ組の子どもたち！私たちもそれに応え、少し難しいけど楽しい、と思う事をこれからも沢山していきたいと思ひます。

運動会親子競技

ぱんだ組は忍者になりきって、修行の旅に出発します！！始めは子どもたちだけでスタートします。

- ① マットで前転 →②平均台を渡り →③ぽっくりで歩く その修行を終えて、やっと保護者の方たちに会えます。保護者の方は順番が来たら、職員が壁の前に誘導するので立って頂きます。子どもたちが壁に空いている穴から手を出しますので、自分のお子さんの手を握り名前を呼んで下さい。当たった時は子どもたちが『あたり！！』『せいかい！！』等応えてくれます。その後自分のお子さんと合流し一輪カートに乗せ、ゴールをして無事修行の旅は終了となります。担任も実際にやってみましたが、手だけで子どもたちを当てるのは、意外と難しくおもしろいですよ！！可愛い子どもたちに早く会えるように頑張って下さいね♡

